

「徳島県観光振興基本計画（第4期）」（素案）について

1 趣旨

ポストコロナ新時代における新たな観光につながる取組を進めるとともに、「2025年大阪・関西万博」など、本県の魅力を世界に発信する絶好の機会を捉え、戦略的な施策を展開し、観光誘客促進、地域経済活性化に取り組んでいくため、新たな「基本計画」を策定する。

2 計画期間

令和5年度～令和8年度（4年間）

3 計画のポイント

(1) 方針

- ・ 施策の着実な実施による、観光消費額と宿泊者数の増加
- ・ 各主体の役割分担・目標を明確にし、毎年次着実な進行管理
- ・ 官民一体「オール徳島」で施策を推進

(2) 施策展開

①「オール徳島」での観光振興の推進体制強化

- ・ 観光産業を支えるDX人材の確保・育成

②サステナブルな観光コンテンツの充実

- ・ 万博開催に向け「サステナブルといえば徳島」としてのブランド確立
- ・ 徳島でしか体験できない満足度の高いコンテンツの磨き上げ
- ・ 万博開催時の来県を見据えた「教育旅行」の誘致促進

③ビッグイベントの開催に向けた「観光客の受入環境整備」

- ・ 外国人・障がい者等のストレスフリー・バリアフリー対応
- ・ シームレスな移動環境

④ポストコロナ新時代に向けた「情報発信力の強化」、「誘客営業の強化」

- ・ メタバース「とくしまバーチャルパビリオン」における魅力発信
- ・ 万博期間中「徳島パビリオン」をゲートウェイに徳島へ誘客

⑤戦略的なインバウンド誘客の推進

- ・ 東アジア・欧米を中心にオンラインも活用した訪日観光PR
- ・ 広域連携DMOとの連携による、万博と組み合わせた旅行商品の造成
- ・ 国際スポーツ交流の機会を捉えたプロモーション活動
- ・ 国際MICE誘致促進

4 主な数値目標

○延べ宿泊者数		160万人 (R3)	→	250万人 (R8)
○延べ観光入込客数	1,	111万人 (R3)	→	1, 950万人 (R8)
○年間観光消費額		929億円 (R3)	→	1, 200億円 (R8)